



TOPIC

重要文化財展示室を リニューアル しました！



▲西島松5遺跡重要文化財展示スペース



▲重要文化財展示室入口

昨年の12月から、令和6年8月に国の重要文化財に指定された西島松5遺跡出土の刀剣類5点と土器6点を展示公開中です。

従来はカリンバ遺跡の重要文化財などを展示していた「カリンバ展示室」を「重要文化財展示室」に改称し、展示室の一角に湿度を一定に保てる展

示ケース1台と解説パネル10枚を新たに設置しました。

刀剣類の中には畿内地域で7世紀に作られた金銀装大刀や東北地方北部と共通性がある8世紀の蕨手刀など非常に貴重な資料があります。4月中には展示を入れ替える予定ですので、この機会にぜひご覧ください。

1月	<ul style="list-style-type: none"> ● 4日～2月1日…令和6・7年新収蔵資料展 ● 18日…アイヌ文化マスター育成事業（第7回） ● 24日…第3回カリンバ土曜講座 ● 24日…学芸員による展示解説
2月	<ul style="list-style-type: none"> ● 1日…アイヌ文化マスター育成事業（第8回） ● 7日～3月8日…ひな人形展 ● 11日…学芸員による展示解説
3月	<ul style="list-style-type: none"> ● 7日…第4回カリンバ土曜講座 ● 7日…学芸員による展示解説 ● 14日～4月5日…アイヌ文化マスター育成事業成果展

第72回文化財防火デー防災訓練

1月26日

昭和24（1949）年1月26日、法隆寺金堂壁画が火災により焼損したことからこの日を文化財防火デーと定め、毎年、文化財を災害から守るため全国的に文化財防火運動が行われています。今年も、恵庭消防署島松出張所との共催により、カリンバ遺跡や西島松5遺跡から発見された国指定重要文化財などの貴重な資料を収蔵している郷土資料館で防

災訓練を行いました。通報、避難誘導、文化財の搬出等の各訓練

を行い、手順や万が一の事態に対する備えを再確認しました。



▲重要文化財搬出

第4回カリンバ土曜講座

3月7日



▲土曜講座の様子

3月7日（土）に国立アイヌ民族博物館研究員の大江克己氏をお招きして「西島松5遺跡とユカンボシE7遺跡の比較を保存科学の視点で」と題した講座を行いました。恵庭市の西島松5遺跡とユカンボシE7遺跡では、北海道ではあまり見つかっていない7世紀ころの金属製品が数多く出土しています。両

遺跡のお墓に副葬されていた鉄斧をX線CT画像などから科学的に比較した結果、外見的には違いが見られるが、元の素材の寸法の比率が似ている点で共通性があることなどをわかりやすく解説していただきました。20名を超える参加者の中には大きくうなずいている方もおられました。

4月 ● 25日～6月14日…コレクション展 子どもの雑誌

5月 ● 1日～6日…昔の道具体験
● 16日…千歳・恵庭の遺跡を歩こう～第3弾
● 17日…第13回カリンバ講演会
● 23日…自然観察会（黄金地区 野鳥中心）
● 30日…自然観察会（恵庭地区 植物中心）

コレクション展「子どもの雑誌・ふろく」

4月25日～6月14日

郷土資料館収蔵資料の中から、昭和30～40年代を中心とする子供向けの月刊誌、学習雑誌とその付録、図書等を紹介します。



▲少女ブック新年号付録(昭和34年)



▲小学2年生4月号付録(昭和32年)



▲小学6年生2月号付録(昭和32年)

第13回カリンバ講演会

5月17日



▲柏木B遺跡1号周堤墓

5月17日(日)10時～11時30分に緑町にある「えにあす」内の会議室8で北海道教育庁 文化財・博物館課の藤原秀樹氏による講演会「縄文時代のお墓～周堤墓・カリンバ遺跡からわかること～」を開催します。藤原氏は北海道の縄文墓研究の第一人者で、当日は恵庭や千歳の縄文墓を中心にわかりやすくお話しいただきます。対象は小学4年生以上で、定員は先着90名です。事前の申し込みは不要です。皆様のご参加をお待ちしております。

アイヌ文化マスター育成事業を実施します！

当館では令和8年度も国のアイヌ政策推進交付金を受けて、アイヌ文化マスター育成事業を実施します。市内在住の小学校4年生から高校生を対象に公募し、有識者委員会において参加者6名を選出します。

今回は7月から12月の毎月1

回(日曜日)、恵庭市郷土資料館でのアイヌ語学習やムックリ作り体験、新ひだか町や余市町のアイヌ文化関連施設の見学(日帰り)を検討しています。釧路市阿寒での1泊2日(土・日)のアイヌ文化研修も計画中です。

詳細は4月下旬頃に市のホー



▲令和7年度の事業の様子

ムページや広報誌などに募集要項を掲載します。皆様のご参加をお待ちしています。

ゴールデンウィーク期間中の催し

5月1日～5月6日

●むかしの道具体験コーナー



収蔵資料の中から石臼、唐箕、筭ばかり等の資料に実際に触ったり動かしたりすることができます。

●五月人形



5月5日の「端午の節句」にちなみ、昭和10年代から昭和50年代の五月人形と、甲冑の展示を行います。

※現在、五月人形の寄贈受け入れは行っておりません。

フキノトウ

暖かい日が続き、例年よりも早く雪解けが進む中、カラカラに乾いた昨秋の落ち葉の下からフキノトウが顔を出しています。力強く、みずみずしい黄緑の葉がまぶしいです。



▲郷土資料館のハルニレの木の下（3月20日撮影）



郷土資料館 開館カレンダー



4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

休館日の詳細

- 毎週月曜日が休館日です。
ただし、月曜日が休日の場合は開館日とし、火曜日と水曜日が振替の休館日になります。
- 休日は開館日とし、翌日が休館日になります。
ただし、土曜日、日曜日にあたる場合は、開館日です。
- 毎月最終金曜日は、資料整理のため休館日となります。
ただし、最終金曜日が休日にあたる場合は、前日が休館日になります。
- 年末、年始の休館日は、12月28日～1月3日です。

編集後記

タイトル周りのデザインを少し変更し、号数を大きくしてみました。これでいくらか印象が変わるかと思ったものの、今号は1ページ目に別のリニューアルの話題が重なったため、ちょっと埋没したかもしれません。(よ)

資料館だより No.73 2026年4月1日発行

発行 恵庭市郷土資料館 住所 〒061-1375 恵庭市南島松 157-2 TEL 0123-37-1288

開館時間 午前9時30分～午後5時 入館料 無料

